

細胞外記録に便利！知られざる DM システムの機能 -2

知られざる DM システムの機能、第 2 回目です。前号では、プローブを時間をかけてゆっくり刺入したい時に有効な「スピード」と「距離(目標点)」の設定方法をご紹介しました。今号はその続きです。目標点まで到達したプローブですが、どうも反応がない……。そんな時に使える DM システムの便利な機能をご紹介します。



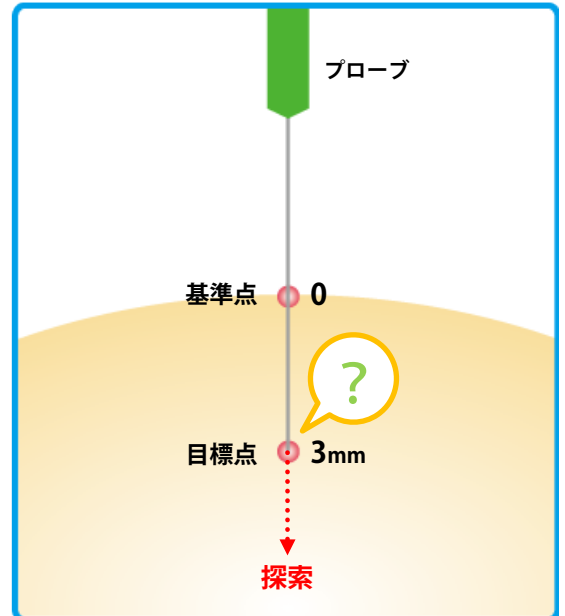
目標点まで到達したけれど反応が見られない…
探索するのに良い案 はない？



あります！キーを押している間、「一定の距離」
と「インターバル」を繰り返しながら駆動する
【Step drive】をご使用ください。

パラメーターモードの【Step drive】で設定が可能です。

- 「一定の距離」は駆動精度ごとに設定可能です。また、駆動スピードも変更することができます(Hz 変更)。
- インターバルは 1~10,000msec で設定可能です。インターバルを取りながら一定の距離を進められるので探索に便利です。



「一定の距離」と「インターバル」の設定方法

「一定の距離」

1. MENU を押して、パラメーターモードに切り替え【Function】へ進む
2. 【Step drive】⇒【Step distance】⇒【Coarse(10 μm) / Fine(1 μm) / S.Fine(0.1 μm)】を選択 ※括弧内の数値は初期値です
3. 駆動させたい距離を入力(初期値を変更する)

以上の手順で、キーを押している間に駆動する 1 ステップ(一定距離)の設定が可能です。

【Step drive】の機能では、駆動精度ごとに「スピード(Hz)」も変更可能です。

【Step drive】⇒【5-phs step motor freq】⇒【Coarse / Fine / S.Fine】を選択し、Hz 変更を行います。

初期値: Coarse(5,000Hz) / Fine(10,000Hz) / S.Fine(20,000Hz)

★Hz とスピードの関係については、前号を参考にしてください。<http://news.narishige-group.com/pdf/news093jp.pdf>

「インターバル」

1. MENU を押して、パラメーターモードに切り替え【Function】へ進む
2. 【Step drive】⇒【Step interval】
3. 初期値 “1000msec” を任意の時間に変更(1msec~10,000msec)

以上の手順で、1 ステップ(一定距離)後のインターバルの長さを設定／変更することができます。

《DM システムを使用した製品》

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| ・DMA-1510/1511 (SM-11 用) | ・DMA-1550/1551 (SM-15 用) |
| ・MO-82 | ・MO-952 |
| ・MO-972 | ・MO-972A |



ご不明な点等がございましたら、お気軽に弊社までお問い合わせ下さい。